

# 平成23年度 社会福祉法人弥生福祉会 事業計画書

## 【法人の理念】

《組織の基本的な目的ならびに価値観》

老いても人生をエンジョイできる地域社会の創造

## 【法人目的】

《理念で示された基本的な目的並びに価値観を更に協調した主な価値（定款上の目的）》

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

- ① 第1種社会福祉事業  
特別養護老人ホーム 愛寿苑の設置経営
- ② 第2種社会福祉事業  
イ. 老人デイサービス事業（愛寿苑デイサービスセンター）  
ロ. 老人短期入所事業（ショートステイ愛寿苑）  
ハ. 老人介護支援センター（愛寿苑在宅介護支援センター）  
ニ. 小規模多機能型居宅介護事業（やよいの里）
- ③ 老人居宅介護等事業（愛寿苑居宅介護支援センター）
- ④ 福井市基準該当生活介護・自立訓練事業
- ⑤ 自主事業  
愛寿苑デイサービスセンター宿泊サービス  
(福井県在宅介護女性ほっとひといき支援事業登録)

## 【法人方針】

《本年度の法人が目指す方向》

1. 職員一人ひとりが資源であることを自覚し、お互いが認め合い、学び合って、サービスの向上を図り、地域の利用者の方にとって、私たちにとっても「価値あるサービス」を提供ができる組織を目指す。

## 【行動指針】

《本年度の法人職員が日々、誠実かつ適切な行動をするための共通の価値観・倫理観であり、行動の拠り所となる方針》

1. 私たちは、法令遵守を第一に考えます。
2. 私たちは、元気よく、笑顔を持って利用者の方々を支援します。

3. 私たちは、明確な目標を掲げ、情熱をもって行動し、福祉従事者としての「生きがい・やりがい」を追い続けます。

#### 【法人スローガン】

《本年度、法人が主張や目標を強く印象づけるために、効果的に要約した文章。標語》

『築こう、安心のサービス』

「安心」いう背景には常に利用者の立場に立ち、保証された品質の高い介護サービスを提供していく事が必要と考えます。

利用者とのコミュニケーションを図り、相互理解を築くとともに、職員が相互に協力し合い、介護の技術の向上を図り、工夫を凝らして時間、効率、連携を考え「信頼と安心の価値ある福祉サービス」を提供できるように務めていきましょう。

#### 【法人事業に対する取り組み】

《本年度、法人として達成を目指すことがらを示す》

##### ○法人

- ・ 理事会、評議員会により円滑な法人の運営を図る。
- ・ 各社会福祉事業の円滑な運営を図り、地域老人福祉に寄与する。
  - (1) 特別養護老人ホーム愛寿苑（介護老人福祉施設）
  - (2) ショートステイ愛寿苑（短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護事業所）
  - (3) 愛寿苑デイサービスセンター  
（通所介護・介護予防通所介護事業所／福井市基準該当生活介護・自立訓練事業）
  - (4) 愛寿苑在宅介護支援センター（地域型老人介護支援センター）
  - (5) 小規模多機能型居宅介護事業（やよいの里）
  - (6) 愛寿苑居宅介護支援センター（居宅介護支援事業所）
  - (7) 愛寿苑デイサービスセンター宿泊サービス（自主事業）  
（福井県在宅介護女性ほっとひといき支援事業登録）
- ・ 保育・障害等福祉事業実施の可能性を検討、推進

##### ○法人事業共通

- ・ 費用対効果、次期施設整備資金を考慮した事業経営
  - (1) 法人本部・事業所機能の効率化
    - ・ 各事業所による事業管理のための介護保険事務管理体制
    - ・ ケアマネジメント・加算・減算に伴う会議、記録等の事務処理を効率的、効果的にできるように見直しを実施
    - ・ 各事業所の連携体制の検討

- ・ 法人本部の事業管理体制の検討
- ・ 新会計基準への移行検討
  
- (2) 次期施設整備資金計画
  - ・ 各事業所における加算・減算費の検討
  - ・ 各事業所における不要経費の調査
  - ・ 次期施設整備資金計画の検討・策定
- ・ 職員の能力、やりがいの向上を目指し、職能給の実施
  - (1) 仕事へのやりがい、生きがい 職員の待遇改善
    - ・ 人材育成の為にキャリアアップシステム構築
    - ・ 能力・資格・実績が反映された給与体制（育能給）の充実
    - ・ 資格取得支援制度の策定、実施
    - ・ 厚生福利制度の検討
  - (2) 人材確保計画の策定
- ・ 特別養護老人ホーム愛寿苑・ショートステイ愛寿苑における外部委託の見直し、検討。
  - (1) 費用対効果を考慮した外部委託の見直し、検討。
    - 重点：清掃業務
  
- 施設介護サービス事業（ショートステイ事業を含む）
  - ・ 平成24年度の介護保険制度改正を視野に入れた事業展開の検討
    - (1) グループケアの確立
      - ・ ユニット型への転換を視野に入れた個別ケアの取り組み
      - ・ 介護職・看護職でのケアチームの確立
      - ・ 他職種協働によるチームケア体制の確立（終末期ケアの確立）
      - ・ 虐待防止、身体拘束廃止への取り組み、ケアマネジメントの徹底
    - (2) 施設改修・整備計画の検討
      - ・ 平成24年、平成26年の介護保険制度改正を視野に入れた多床室の個室ユニット化数への検討。（施設改修・備資金計画の検討）
  
- 在宅介護サービス等の事業
  - ・ 虐待防止、身体拘束廃止への取り組み、ケアマネジメントの徹底
  - ・ 地域ケア体制を捉えた、デイサービス／小規模多機能型居宅介護事業の特色・付加価値を検討・実施
  - ・ 地域ケア体制を捉えた、在宅介護サービスのネットワーク構築の検討
  - ・ 地域ニーズを捉えた新規地域福祉サービス事業の検討・計画策定